静防連だより

発　行・編　集
（公社）静岡県防犯協会連合会
（静岡県風俗環境浄化協会）
〒420－0839
静岡市葵区鷹匠二丁目５番７号
交通会館ビル４階
TEL〈054〉254－3750
FAX〈054〉273－6820
ホームページ
https://www.shizuoka-bohan.or.jp/

令和８年秋号



青パト活動写真の部　最優秀賞
タイトル「新緑と若葉たちを見守る」　静岡市　渡邊　美代さん

令和８年　全国地域安全運動

10月11日（日）～10月20日（火）

全国重点
特殊詐欺の被害防止
地域防犯力の強化
犯罪に加担させないための対策

県指定重点　自転車盗の被害防止



★賛助会員の募集★

★当協会では、事業の推進をご支援していただける賛助会員の皆様を募集しています。
★年会費
企業・団体会員様　５万円（１口）
個人会員様　１万円（１口）
＊詳しくは、当協会ホームページをご覧下さい。
（公社）静岡県防犯協会ホームページ

静岡県遊技業防犯協会連合会様（静岡市）
静岡県自転車軽自動車商業協同組合様（静岡市）
静岡県行政書士会様（静岡市）
一般社団法人静岡県警備業協会様（静岡市）
静岡県公営競技連絡協議会様（静岡市ほか）
静岡県農協暴力防犯対策協議会様（静岡市）

本会の活動にご賛同、ご支援をいただいている公益社団法人静岡県防犯協会連合会賛助会員の皆様方です。
（15団体、４人）

静岡県質屋協同組合様（富士宮市）
静岡県中古自動車販売協会様（静岡市）　古屋　達男様（静岡市）
一般社団法人静岡県都市開発協会様（静岡市）
一般社団法人日本アミューズメント産業協会静岡県本部様（東京都）　成川　勝一様（三島市）
セキスイハイム東海株式会社様（浜松市）
湖西警察署管内職場防犯管理協会様（湖西市）
株式会社成島鐵筋工業様（藤枝市）　平田　泰久様（浜松市）
納得住宅工房株式会社様（富士市）
株式会社オンテックス様（大阪府）　海野　秀樹様（静岡市）

《上半期》刑法犯認知件数は増加傾向
少年の検挙・補導人員は増加

※令和８年の数値は暫定値

◆上半期の犯罪情勢

令和８年上半期（１月～６月）の刑法犯の認知件数は、9,110件で、前年同期に比べ882件(10.7%)増加しました。

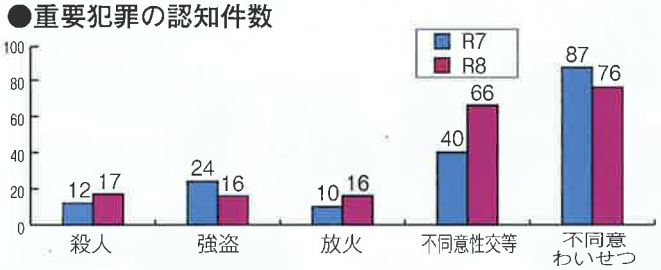
特に自転車盗、車上ねらいが増加しています。

検挙件数は4,367件で、前年同期に比べ459件(11.7%)増加し、検挙率は47.9%で同じく0.4ポイント増加しました。

●刑法犯の認知件数

	凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	知能犯	風俗犯	その他	合　計
令和８年	115	1,053	5,863	747	210	1,122	9,110
令和７年	86	960	5,331	589	190	1,072	8,228
増　減	29	93	532	158	20	50	882

●重要犯罪の認知件数



●県指定抑止重点犯罪の認知件数

	令和８年	令和７年	増　減
空き巣	189	126	63
忍込み	63	71	−8
自動車盗	27	165	−138
オートバイ盗	98	102	−4
自転車盗	1,513	1,301	212
車上ねらい	337	247	90
部品ねらい	167	144	23
不同意わいせつ	76	87	−11
特殊詐欺	374	309	65
万引き	1,367	1,506	−139
合計	4,211	4,058	153

◆少年非行の概要

令和８年上半期（１～６月）に検挙補導された少年は473人で、前年同期に比べ85人(21.9%)増加しています。

法令別では、刑法犯少年は415人で、前年同期に比べ64人(18.2%)増加、特別法犯少年は58人で、前年同期に比べ21人(56.8%)増加しています。

●主な罪種別検挙・補導状況　※令和８年の数字は暫定値

法令・罪種別	令和８年上半期	令和７年上半期	増　減
総　数	473	388	+85
刑法犯	415	351	+64
凶悪犯（殺人、強盗など）	7	5	＋２
粗暴犯（暴行、傷害など）	73	64	＋９
窃盗犯	233	202	+31
その他（器物損壊など）	102	80	+22
特別法犯	58	37	+21
児童買春・児童ポルノ禁止法違反	14	6	＋８
麻薬等取締法違反	7	8	－１
覚醒剤取締法違反	3	0	＋３
その他（軽犯罪法違反など）	34	23	+11

静岡大学と県警察が連携して作成

子どもたちの非行防止・健全育成のための教材！

本教材は、子どもたちが「闇バイトをやってしまいそうになる」シチュエーションを考え、リスクを自覚化し、そうした誘いがあったときに助けを求める力を身に付けることをねらいとしたものです。



教育関係者は無料でダウンロードしてご活用いただくことが可能です
http://shiotashingo.main.jp/
静岡大学塩田研究室ホームページからダウンロード

令和８年もニセ警察詐欺が多発!!

●ニセ警察詐欺の発生状況（令和８年6月末現在）

県内92件（前年同期比－４件）
被害額　約12億9,400万円（同＋約４億2,300万円）



画像の一部を加工、警視庁提供

●特徴

○ 20代から50代の被害が全体の約４割
○ スマホへの着信が約５割
○ 犯人からのサギ電話の約７割が国際電話を利用

【具体例】

・ 固定電話や携帯電話に、通信事業者や警察から着信がある
・ 事件の共犯者と不安を煽り、トークアプリへ誘導する
・ ビデオ通話で、「逮捕状」「警察手帳」を見せる
・ 捜査・調査の名目で送金等を要求する



見極めのポイント

●SNSや国際電話を使った警察からの電話は「詐欺」
●ビデオ通話で「逮捕状」や「警察手帳」を見せたら「詐欺」
●捜査等を理由に金銭の要求があったら「詐欺」

サギ電話を遮断するには、国際電話利用休止申込が有効！
無料で国際電話を遮断する方法に興味がある方は、お近くの警察署へ相談してください。

※万が一、電話を受けてしまった場合は、一旦電話を切って、自分で調べた警察の電話番号に電話をかけてください！

各地区地域安全活動

みんなでつくろう安心な街　しみず

清水防犯協会
防犯指導員　白鷺由貴

清水警察署地域安全推進員の活動は、平成７年から始まり31年目に突入しました。令和８年度は新たに11人が仲間に加わり、総勢168人になり、各地区、事案発生状況により内容を検討し、「安全で安心のできる街づくり」を合い言葉に日夜奮闘中です。



令和８年度地域安全推進員委嘱式

清水署管内は、静岡県内でも特殊詐欺の被害が多く、年金支給日に金融機関で行われている、「特殊詐欺被害０の日キャンペーン」では地域安全推進員が中心となり、警察官とともに住民の皆さんに「特殊詐欺に気をつけて」、「清水区が狙われている」と声かけをしています。

青色防犯パトロールでの見回り活動では、昨年、パトロール中の推進員３人がドアの前に荷物が置かれたままになっているのを不審に思った隣人から相談を受け、ドアポスト越しに声かけし、応答がなかったために警察に連絡した結果、室内で動けなくなっている住人を発見でき、助ける事ができました。この事案を通して、地域安全推進員は防犯活動だけではなく、地域住民と警察のパイプ役を担っていると強く感じました。


「特殊詐欺被害ゼロの日」

その他にも、小中学校の下校時の見守り活動や、各地区で開催されるお祭りやイベント等にも積極的に参加し、高齢者から小さな子ども、ひとりひとりに声かけを行っています。

清水区に住んでいる皆さんが、安全で安心して暮らせる街を目指し、今後も地域安全推進員や防犯ボランティア団体と連携し、防犯活動に取り組んでいきたいと思います。

「みんなで形作る安心安全のまち」

浜松中央地区防犯協会連合会
防犯指導員　小池嘉納子

浜松中央警察署管内には、15 交番、１駐在所があり、所属する地域安全推進員さんは現在 266 人、そのうち 23 人が女性です。地区の特色にあわせて活動しているなかで、管内が広域ということ、一箇所に集合しての活動が困難ということ、コロナ禍も影響して女性部の活動は静かになっていました。そこで、『無理なくできることからやっていこう』と、啓発品を一緒に製作することから、活動再開を試みました。

女性部員を対象に『自転車盗難を注意喚起できる』文言を募集したうえで、後日都合の合うかたに集まってもらい、多くのアイディアをだしてもらいました。「自分の物、自転車もそう。なくなると辛いよね。」「盗られないよう、普段から癖をつけてほしいね。」「急いでいると、うっかりしちゃうよね。」などと話しながら、自転車を大事にしてほしい思いを沢山盛り込んだステッカーが出来上がりました。

学校や駅が多い当署管内には、多数の駐輪場があり、自転車の盗難被害が後を絶ちません。地域安全推進員の活動としても、ツーロック広報は活発です。

早速出来上がったステッカーをこの活動で使用しました。折角作った啓発品ではありますが、ステッカーの数が減っていくという事は、それだけ悲しい思いをする人は減ってはいないという事。ステッカーを目にする人が少なくなるように広報活動を続けるとともに、その他、女性部の活動が皆の安心・安全として応えてくれるよう、今後の活動も続けていきたいと思います。





全国地域安全運動・全国暴力追放運動に向けての ポスター・標語・青パト活動写真の入選作品（最優秀、優秀）

（公社）静岡県防犯協会連合会は、警察本部、静岡県暴力追放運動推進センターと共催で行われる「全国地域安全運動」と「全国暴力追放運動」に向けてのポスター・標語・青パト活動写真を公募したところ、ポスター 56 作品、標語 464 作品、青パト活動写真 12 作品の応募がありました。

6月 10 日（水）、審査委員会（審査委員長 川口　勝 県警生活安全部長）を開催し、入選作品を決定しました。

入選作品については、（公財）全国防犯協会連合会・警察庁主催の全国コンクールに応募しました。

ポスターの部

（課題「様々なかたちの防犯ボランティア活動」～防犯ボランティアの裾野の拡大と活性化を目指して～）

最優秀賞



藤枝順心高等学校３年 山田 菜乃華さん

優秀賞



遠江総合高等学校３年 西路 かのんさん



藤枝順心高等学校３年 遠勢 真彩さん

標語の部

（課題「暴力団のいない社会づくり」）

最優秀賞　「暴力団　負けない勇気　断る勇気」　下田市立下田中学校３年　間部　太陽さん

優秀賞　「反社ゼロ　持続可能な　地域社会」　下田市　教員　菊池　智さん

「創ろうよ　暴力団の　いない街」　下田市立下田中学校３年　谷田部　航さん

青パト活動写真の部

（課題「青色回転灯等装備車の活躍」）

最優秀賞　（表紙に掲載）

「新緑と若葉たちを見守る」

静岡市　看護師

渡邊　美代さん

優秀賞　「青パトだぁ!」



富士宮市　防犯指導員　堀水　利恵さん

「新緑と若葉たちを見守る」



静岡市　看護師　渡邊　美代さん

スズキ株式会社から防犯協会車の寄贈

当防犯協会連合会は、浜松市中央区のスズキ株式会社から、地域の安全安心まちづくりを推進する活動を支援するとして、浜松東警察署管内防犯協会で使用する防犯協会車（スペーシア　ハイブリッド）の寄贈を受け、７月 22 日（水）に浜松東警察署駐車場において同車両の贈呈式を行いました。

贈呈式では、スズキ株式会社の福田人財開発本部長以下４人が出席し、福田氏から当協会久田専務理事、浜松東警察署管内防犯協会廣野篤男会長に車両の目録（レプリカ）が贈呈されました。

同防犯協会車は今後、浜松東警察署管内の地域安全活動で活用されます。



